

キャラクター名  
杉本 タクミ

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ノイマン		ワークス	アーティスト	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	18	性別	女
覚醒	探求	衝動	闘争	初期侵食率	33	%
出自	親戚と疎遠	経験	長期入院	邂逅	ヨハン・C・コードウェル	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	34
肉体	2	0	0			2	行動値	24
感覚	1	0	0	6		7	(非装備時)	24
精神	4	1	3	2		10	戦闘移動	29
社会	1	0	0	1		2	全力移動	58

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		
回避			知覚	6		意志	2		調達		
運転:			芸術:	2		知識:			情報:ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃	射撃	10r-1	-	3		
独奏<ソロ>	射撃	10r-1	-	3		コンセ・コンソ(以下略) C8 コスト4
二重奏<デュオ>	射撃	14r-1	-	3		コンシス C8 コスト7
三重奏<トリオ>	射撃	13r-1	-	3		加護・スタン C8 コスト9

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
制服	
フォーマル	
アクセサリ	
携帯電話	
コネ:鳴滝充	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
ヨハン・C・コードウェル	P 好奇心	N 不快感		
鳴滝 充	P 信頼	N 不安		
市ヶ崎・A・クラリス	P 友情	N 不信感		
シロ	P 連帯感	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト・ノイマン	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	クリティカル-1(下限7)							
加速装置	3	1	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	行動値+ [Lv×4]							
生き字引	1	2	メジャー	至近	自身	-	-	
効果:	全ての<情報:>の代わりに<意志>で情報収集。判定ダイス+Lv個							
フィジカルエンハンス	3	3	メジャー/アクション	-	-	-	-	
効果:	感覚の判定C値-1。1品Lv回							
エンハンスアクション	3	4	メジャー	-	-	-	-	
効果:	判定ダイス+Lv×2。1シナ1回。							
サイバーレグ	3	3	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	戦闘移動+LV*2							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

幼い頃始めたヴァイオリンで才能が開花。  
その後国内外を問わず多くの賞・コンクールで結果を残す。  
しかし自分の演奏に何かが足りないと感じており、更にクオリティの高い演奏を目指して日々練習を続けた。  
1ヶ月程の期間口な休養も取らずに弾き続けた結果、過労や栄養失調などの要因が重なって倒れる。  
長期の入院治療の後、ノイマンの能力に目覚めていたことに気付く。  
その衝動の赴くままブラックドッグの能力を学び、オーヴァードやジャームとの小競り合いに身を投じている。  
演奏家として、またオーヴァードとしての衝動に制限を加えられるのを嫌い、UGNからの勧誘を一蹴。  
衝動に喰われて自分を失うのであればその時は死あるのみ。  
「私が私で無いのなら奏でる音に意味など無いわ」

闘争の衝動に対抗するように家にいる時はひたすらヴァイオリンを弾いている。  
彼女にとって音を生み出す事は戦いであり、より高みを目指すことも己との戦い。  
その所為か衝動の昇華に効果があったりなかったり。  
ただ、食事も取らず、眠らず弾き続けた結果気を失って倒れ、鳴滝に寝められた事がある。  
それ以来演奏する際は3時間で音が鳴るようにアラームをセットしている。

雑音を立てないで鳴滝は傍にいても気にならない数少ない人物。  
その為鳴滝に寝められると素直に聞く。(例外はある)

我が道をどこまで真っ直ぐ進めるか突き詰めるように生きている人。  
「私は私の道に行く。ただし、進む人が私で無くなったなら殺してくれて構わないわ」